

目次

Copyright © 2013 NTT DATA INTRAMART
CORPORATION

↑ Top

目次

- 改訂情報
- はじめに
 - 本書の目的
 - 前提条件
 - 対象読者
- サーバ構成
 - サーバ構成について
- 各種インストール・設定変更
 - Windows編
 - Linux編
- 標準テーマカスタマイズ 構成ファイルの作成
 - プロジェクトの作成とモジュールの選択
 - 設定ファイルの編集
 - warファイルの出力
 - 静的ファイルの出力
- 起動・停止
- テナント環境の構築
 - システム管理者によるテナント環境の構築
 - テナント管理者・一般ユーザによる操作
- 標準テーマカスタマイズ のアンインストール
 - 作業前に…
 - intra-mart Accel Platform の停止、アンデプロイ
 - warファイルの再作成
 - 静的ファイルの削除（Webサーバ利用時）
 - intra-mart Accel Platform の起動、デプロイ

変更年月日	変更内容
2013-10-01	初版
2014-01-01	第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">■ 「Apache Ant, Apache Maven のインストール (Linux版)」「Apache Ant, Apache Maven のインストール (Windows版)」の ant, maven のリンク先を修正しました。
2015-08-01	第3版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">■ 「Apache Ant, Apache Maven のインストール (Linux版)」「Apache Ant, Apache Maven のインストール (Windows版)」の ant, maven のバージョンに関する記述を追加しました。

本書の目的

本書では 標準テーマカスタマイズ のセットアップ手順について説明します。

前提条件

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細は「 intra-mart Accel Platform リリースノート」の「[システム要件](#)」の項を参照してください。

対象読者

以下の利用者を対象としています。

- 標準テーマカスタマイズ のセットアップを行われるプログラマー



コラム

ビジュアルデザインだけを担当する方にはなじみのない操作や語句が登場します。intra-mart Accel Platform のセットアップを行った経験がある方に作業を依頼することをお勧めします。

サーバ構成

サーバ構成について

標準テーマカスタマイズ は、intra-mart Accel Platform上で動作するモジュールとなります。詳細は「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」の「[サーバ構成](#)」の項を参照してください。

各種インストール・設定変更

標準テーマカスタマイズ のセットアップに必要な以下のインストールおよび設定を行います。

Windows編

Resin (Windows版) のインストール

詳細は「 intra-mart Accel Platform セットアップガイド」の「[各種インストール・設定変更](#)」の項を参照してください。

Apache Ant, Apache Maven のインストール

項目

- [Apache Ant](#)
 - [Apache Ant のインストーラの入手](#)
 - [インストール](#)

- インストール後の確認
- Apache Maven
 - Apache Maven のインストーラの入手
 - インストール
 - インストール後の確認

標準テーマカスタマイズをご利用いただくためには、「Apache Maven」「Apache Ant」をインストールする必要があります。

なお、intra-mart Accel Platform を分散環境で構築している場合には、各アプリケーションサーバにインストールする必要があります。

Apache Ant

Apache Ant のインストーラの入手

「Apache Ant」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

URL(2013年12月現在)

- Apache Ant プロジェクトページ: <http://ant.apache.org/>
- リリースアーカイブ: <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/>
- Apache Ant 1.9.2: <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/apache-ant-1.9.2-bin.zip>



注意

Apache Ant のバージョンは必ず1.9.2以上を利用してください。

これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

インストール

1. ダウンロードした「apache-ant-1.9.2-bin.zip」を展開します。
2. 展開してきたフォルダの中の apache-ant-1.9.2 というフォルダを任意のフォルダにコピーします。ここでは C:\ にコピーし、C:\ant へ名前を変更したことにします。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。
2. コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
C:\ant\bin\ant.bat -version
```

3. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
Apache Ant(TM) version 1.9.2 compiled on July 8 2013
```

Apache Maven

Apache Maven のインストーラの入手



コラム

URL(2013年12月現在)

- Apache Maven プロジェクトページ: <http://maven.apache.org/>
- リリースアーカイブ: <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/>
- Apache Maven 3.1.0: <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/apache-maven-3.1.0-bin.zip>



注意

Apache Maven のバージョンは必ず3.1.0以上を利用して下さい。

これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

1. ダウンロードした「apache-maven-3.1.0-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたフォルダの中の apache-maven-3.1.0 というフォルダを任意のフォルダにコピーします。ここでは C:\ にコピーし、C:\maven へ名前を変更したことにします。
3. 環境変数 JAVA_HOME が定義されていることを確認します。定義されていない場合、適切な値を指定してください。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。
2. コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
C:\$maven\$bin\$mvn.bat -version
```

3. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
C:\Users\imart>C:\maven\bin\mvn.bat -version
Apache Maven 3.1.0 (893ca28a1da9d5f51ac03827af98bb730128f9f2; 2013-06-28 11:15:32+0900)
Maven home: C:\maven
Java version: 1.7.0_40, vendor: Oracle Corporation
Java home: C:\Java\jdk1.7.0_40\jre
Default locale: ja_JP, platform encoding: MS932
OS name: "windows 7", version: "6.1", arch: "x86", family: "windows"
```

Linux編

Resin (Linux版) のインストール

詳細は「 intra-mart Accel Platform セットアップガイド」の「[各種インストール・設定変更](#)」の項を参照してください。

Apache Ant, Apache Maven のインストール

項目

- [Apache Ant](#)
 - [Apache Ant のインストーラの入手](#)
 - [インストール](#)
 - [インストール後の確認](#)
- [Apache Maven](#)
 - [Apache Maven のインストーラの入手](#)
 - [インストール](#)
 - [インストール後の確認](#)

標準テーマカスタマイズをご利用いただくためには、「Apache Maven」「Apache Ant」をインストールする必要があります。

なお、intra-mart Accel Platform を分散環境で構築している場合には、各アプリケーションサーバにインストールする必要があります。

[Apache Ant](#)

「Apache Ant」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

URL(2013年12月現在)

- Apache Ant プロジェクトページ: <http://ant.apache.org/>
- リリースアーカイブ: <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/>
- Apache Ant 1.9.2: <http://archive.apache.org/dist/ant/binaries/apache-ant-1.9.2-bin.zip>



注意

Apache Ant のバージョンは必ず1.9.2以上を利用して下さい。

これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

インストール

1. ダウンロードした「apache-ant-1.9.2-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたディレクトリの中の apache-ant-1.9.2 というディレクトリを任意のディレクトリにコピーします。ここでは /home/imart にコピーし、/home/imart/ant へ名前を変更したことにします。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。

```
$ /home/imart/ant/bin/ant -version
```

2. 以下のように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
Apache Ant(TM) version 1.9.2 compiled on July 8 2013
```

Apache Maven

Apache Maven のインストーラの入手

「Apache Maven」のインストーラを下記のURLからダウンロードします。



コラム

URL(2013年12月現在)

- Apache Maven プロジェクトページ: <http://maven.apache.org/>
- リリースアーカイブ: <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/>
- Apache Maven 3.1.0: <http://archive.apache.org/dist/maven/binaries/apache-maven-3.1.0-bin.zip>



注意

Apache Maven のバージョンは必ず3.1.0以上を利用して下さい。

これより下のバージョンを利用した場合は、テーマの生成ができない可能性があります。

1. ダウンロードした「apache-maven-3.1.0-bin.zip」を展開します。
2. 展開してできたディレクトリの中の apache-maven-3.1.0 というディレクトリを任意のディレクトリにコピーします。ここでは /home/imart にコピーし、/home/imart/maven へ名前を変更したことにします。
3. 環境変数 JAVA_HOME が定義されていることを確認します。定義されていない場合、適切な値を指定してください。

インストール後の確認

1. インストールが正常に完了できていることを確認します。

```
$ /home/imart/maven/bin/mvn -version
```

2. 以下ののように出力されれば、正常にインストールが完了しています。

```
$ /home/imart/maven/bin/mvn -version
Apache Maven 3.1.0 (893ca28a1da9d5f51ac03827af98bb730128f9f2; 2013-06-28 11:15:32+0900)
Maven home: /home/imart/maven
Java version: 1.7.0_21, vendor: Oracle Corporation
Java home: /usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre
Default locale: ja_JP, platform encoding: UTF-8
OS name: "linux", version: "3.8.0-21-generic", arch: "amd64", family: "unix"
```

標準テーマカスタマイズ 構成ファイルの作成

プロジェクトの作成とモジュールの選択

項目

- im-Juggling とは
- im-Juggling のインストール
- プロジェクトの新規作成

im-Juggling とは

im-Juggling はモジュールの管理、WARファイルを出力できる環境構築ツールです。
このツールを使用し、インストールやパッチの適用をします。



im-Juggling を利用するには、インターネットに接続している必要があります。

im-Juggling のインストール

製品に同梱されているディレクトリより、環境に合わせた im-Juggling を任意のパスに展開します。

プロジェクトの新規作成

1. 展開したディレクトリ直下にある、**juggling.exe** を起動します。

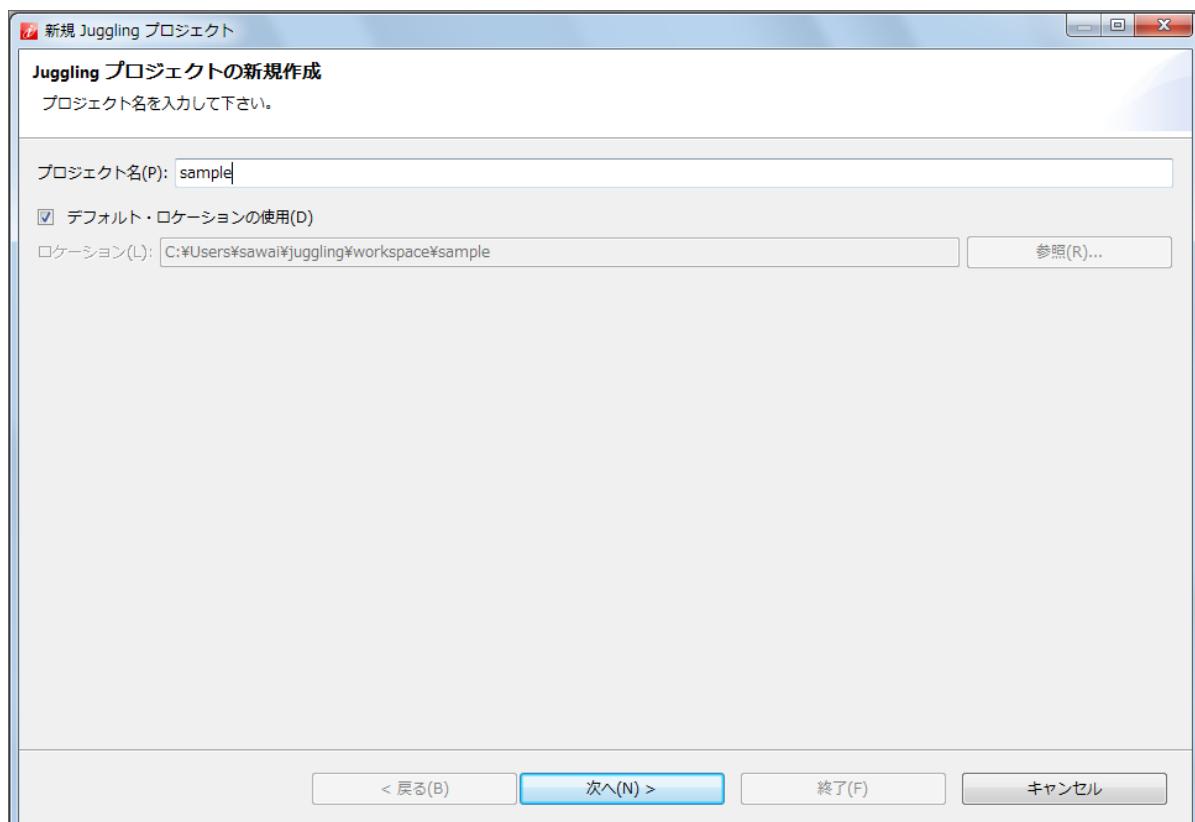
2. ダッシュボードが表示されます。

「プロジェクトを新規に作成する」を選択します。



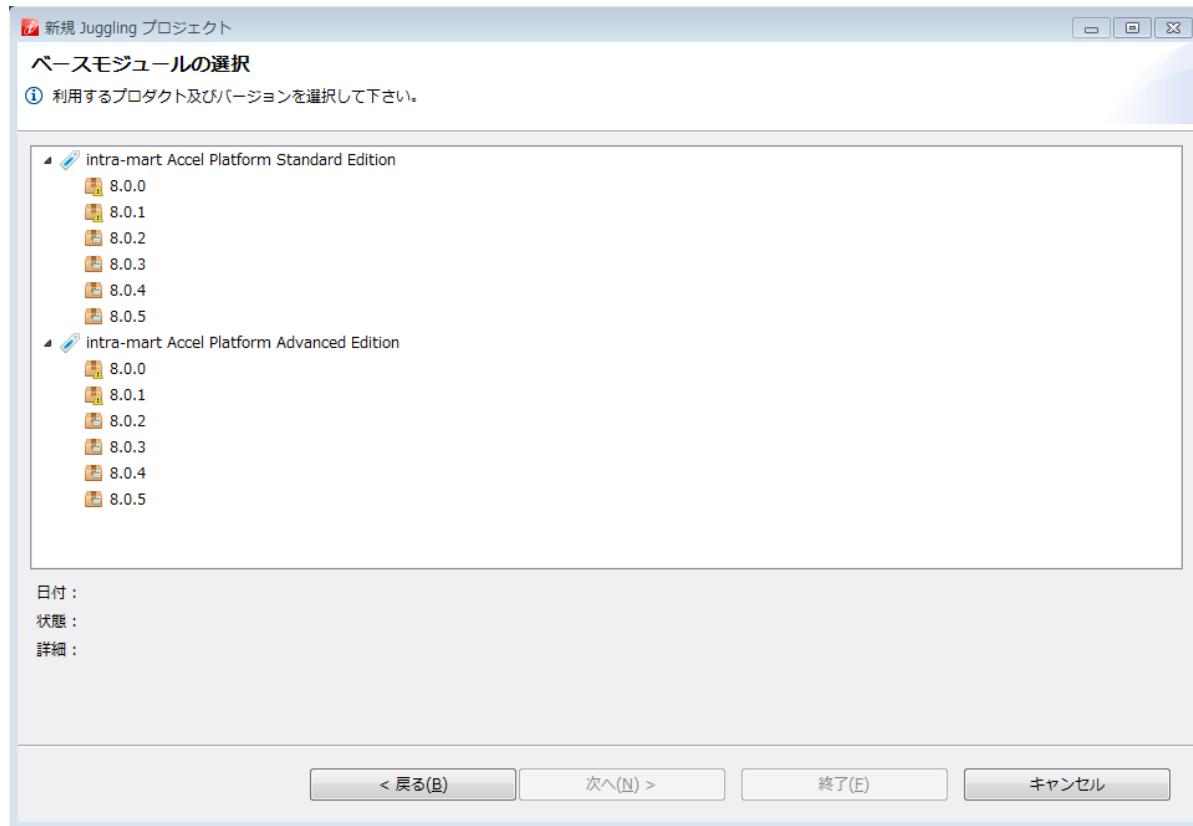
3. ポップアップ表示されたウィザード画面内の「プロジェクト名」に半角英数字の任意のプロジェクト名を入力します。

入力後、「次へ(N)」をクリックします。



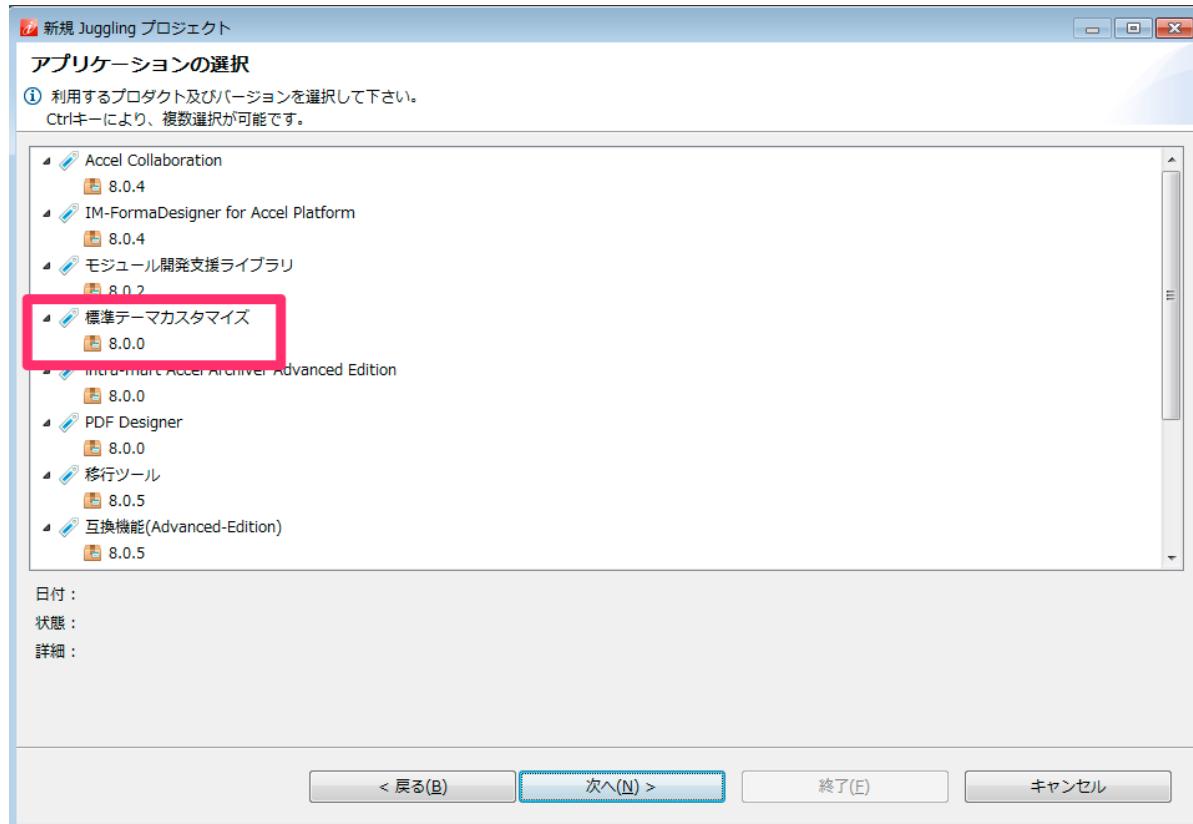
4. 利用するプロダクト及びバージョンを選択します。

選択後、「次へ(N)」をクリックします。



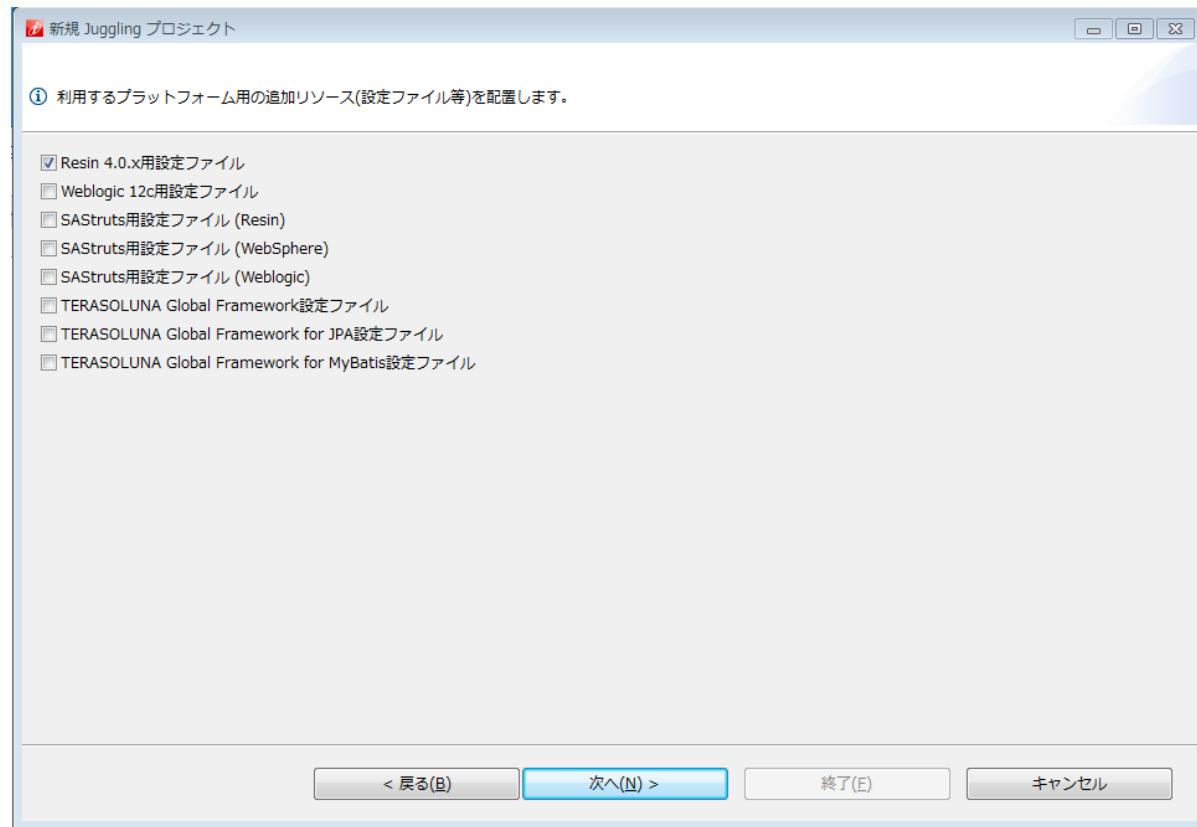
5. 利用するアプリケーションを選択します。

選択後、「次へ(N)」をクリックします。



6. 利用するプラットフォーム用の追加リソース(設定ファイル等)を選択します。

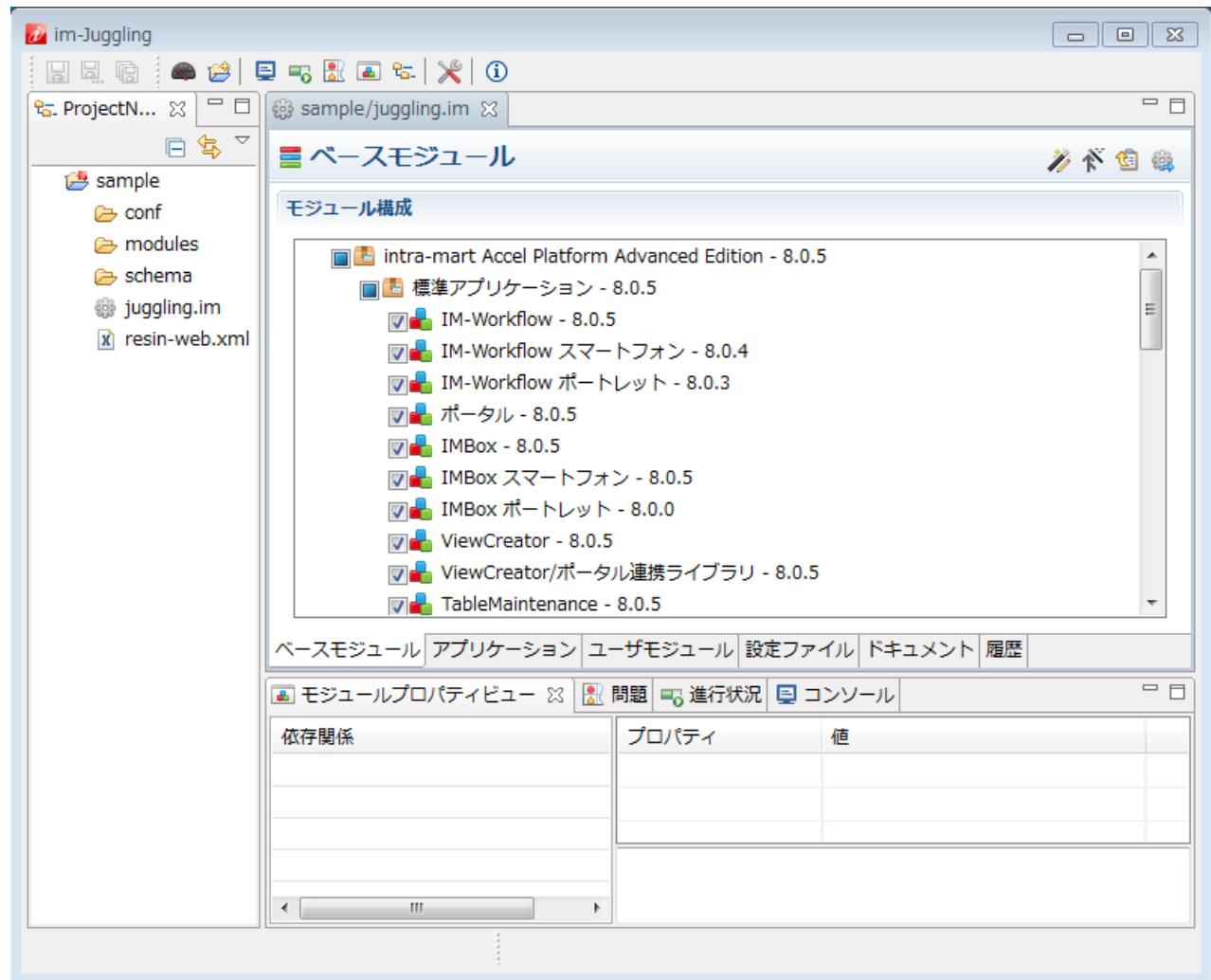
選択後、「次へ(N)」をクリックします。



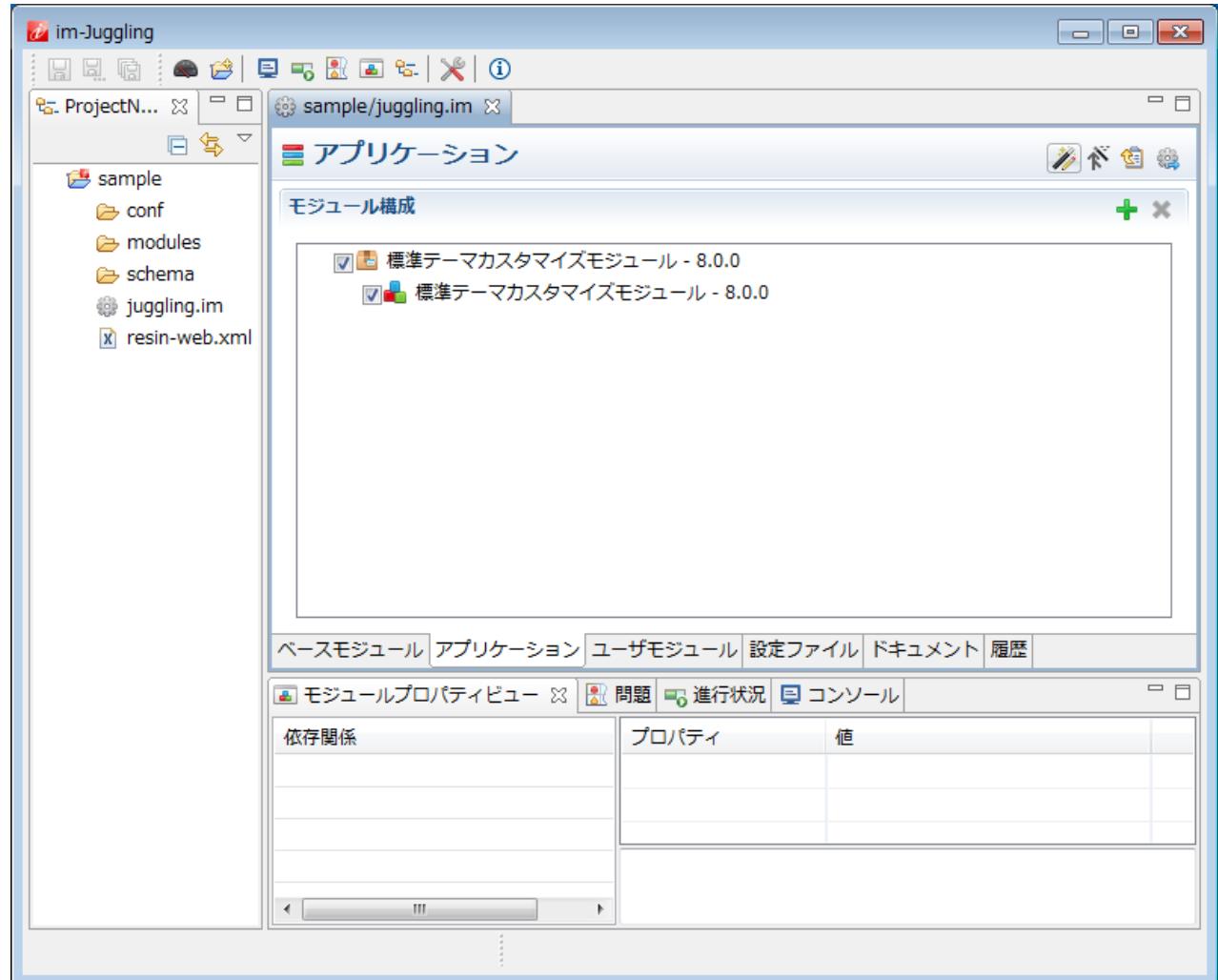
7. 最後に「終了(F)」をクリックします。



8. プロジェクトの作成処理が行われ、完了すると以下の画面が表示されます。



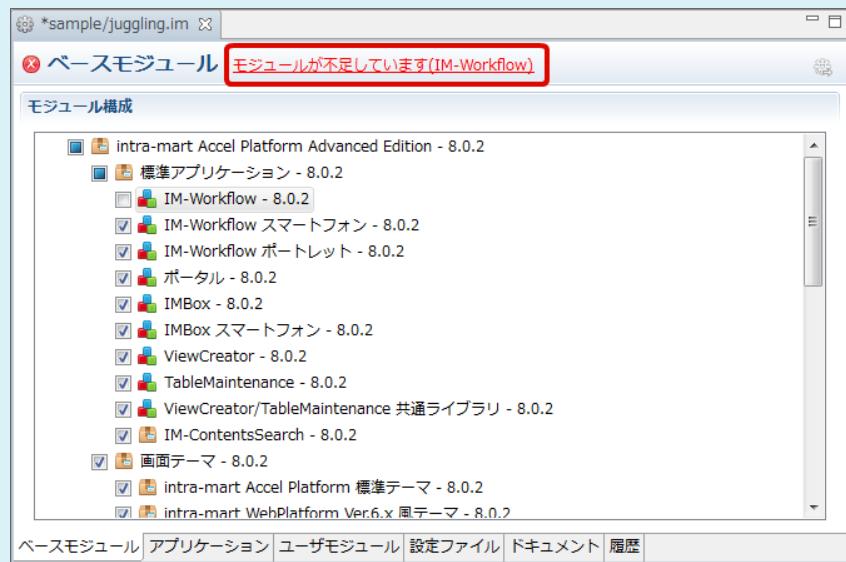
9. 「アプリケーション」タブをクリックし、標準テーマカスタマイズが表示されることを確認して、次の手順に移ります。



コラム

画面上部にエラーメッセージが表示される場合

モジュール単位・アプリケーション単位で依存関係を持っています。



以下の手順で必要な設定を追加することができます。

1. メッセージをクリックします。
2. 「依存関係の解決」画面で「OK」をクリックします。

標準テーマカスタマイズを利用するため以下に設定ファイルの編集を行います。

theme-customize-config

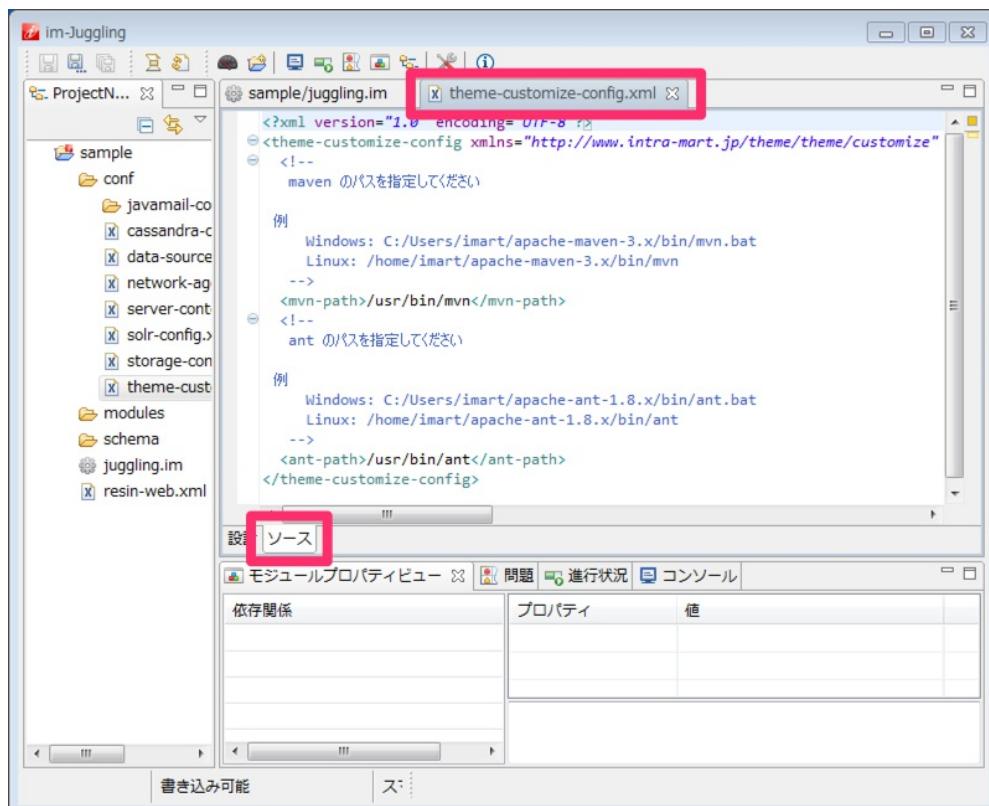
項目

- 標準テーマカスタマイズの設定ファイルを編集する
 - maven パス(mvn-path)
 - ant パス(ant-path)

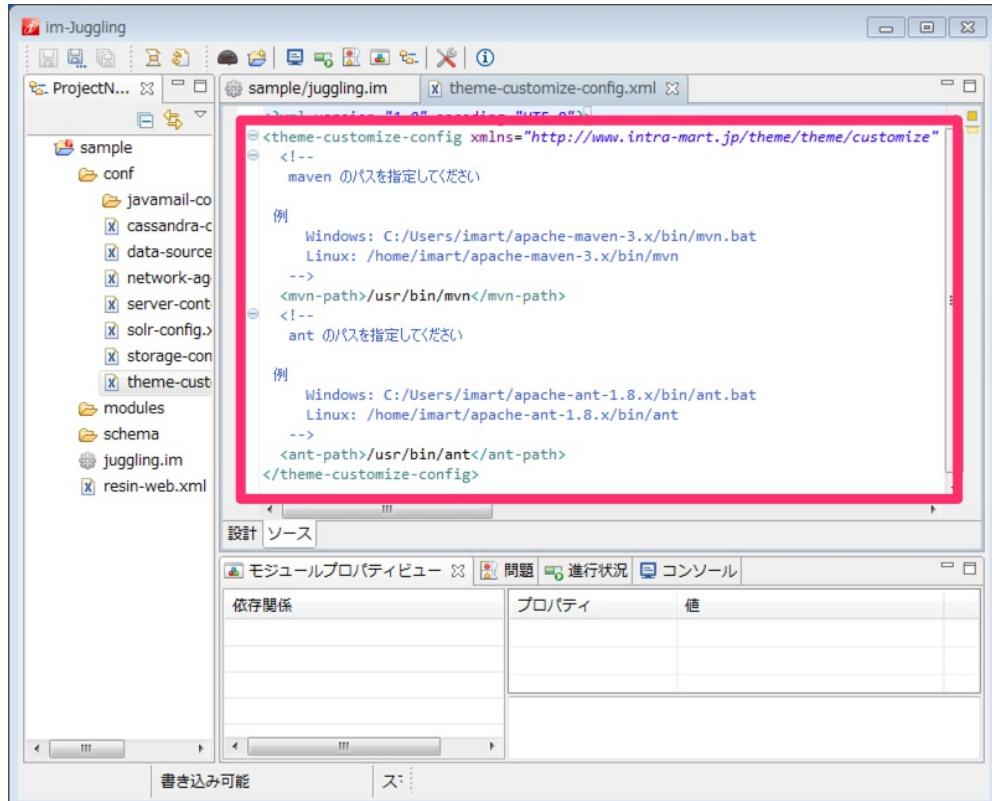
標準テーマカスタマイズの設定ファイルを編集する

標準テーマカスタマイズを利用する場合には、下記の内容に従って、設定ファイル(theme-customize-config.xml)を編集してください。

- 「ProjectNavigator」内の <(プロジェクト名)/conf/theme-customize-config.xml> ファイルをダブルクリックで開き、「ソース」タブを選択してください。



- <theme-customize-config> に ant, maven のパスを指定します。



<theme-customize-config>

```

<theme-customize-config xmlns="http://www.intra-mart.jp/theme/theme/customize"
    xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
    xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.jp/theme/theme/customize ..schema/theme-creator-config.xsd">
    <mvn-path>C:/maven/bin/mvn.bat</mvn-path>
    <ant-path>C:/ant/bin/ant.bat</ant-path>
</theme-customize-config>

```

maven パス (mvn-path)

Apache Maven のパスを指定します。

ant パス (ant-path)

Apache ant のパスを指定します。



注意

標準テーマカスタマイズの設定ファイルでは、ant, maven のパスを指定しないと、正常に動作しません。



コラム

「ProjectNavigator」内のツリー上に設定ファイルがない場合

1. <(プロジェクト名)/juggling.im> ファイルをダブルクリックします。
2. 「設定ファイル」タブをクリックします。
3. 対象の設定ファイルを選択し、右側にある「出力」をクリックします。
4. 「ProjectNavigator」内のツリー上に表示されたファイルをダブルクリックして編集を行います。



コラム

各アプリケーションで選択したモジュール内の設定ファイルは、各アプリケーションのドキュメントを参照してください。

warファイルの出力

war ファイルの出力の詳細は、[セットアップガイド](#) を参照してください。

静的ファイルの出力

静的ファイルの出力の詳細は、[セットアップガイド](#) を参照してください。

起動・停止

intra-mart Accel Platform の起動・停止の詳細は、「 intra-mart Accel Platform セットアップガイド」の「[intra-mart Accel Platform の起動・停止](#)」を参照してください。

テナント環境の構築

項目

- システム管理者によるテナント環境の構築
 - テナント環境セットアップ
- テナント管理者・一般ユーザによる操作

システム管理者によるテナント環境の構築

テナント環境セットアップ

テナント環境セットアップの詳細は、「 intra-mart Accel Platform セットアップガイド」の「[テナント環境セットアップ](#)」を参照してください。

テナント管理者・一般ユーザによる操作

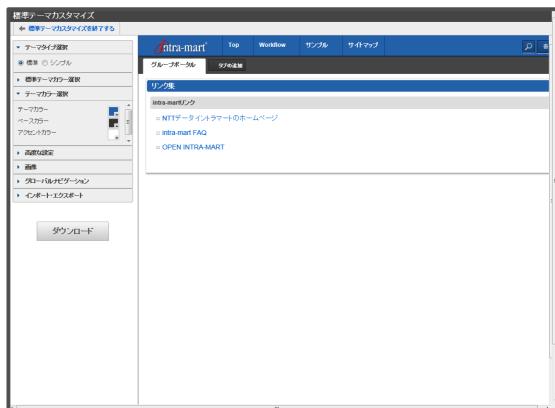
1. Webブラウザより 一般ユーザログイン画面「`http://ホスト名:ポート番号/コンテキストパス/login`」へアクセスします。



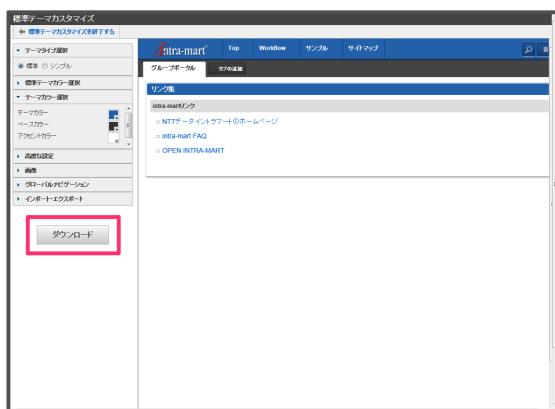
2. 上記「テナント環境セットアップ」で登録したテナント管理者のアカウントでログインします。

3. 「サイトマップ」に下記のようなメニューが追加されます。

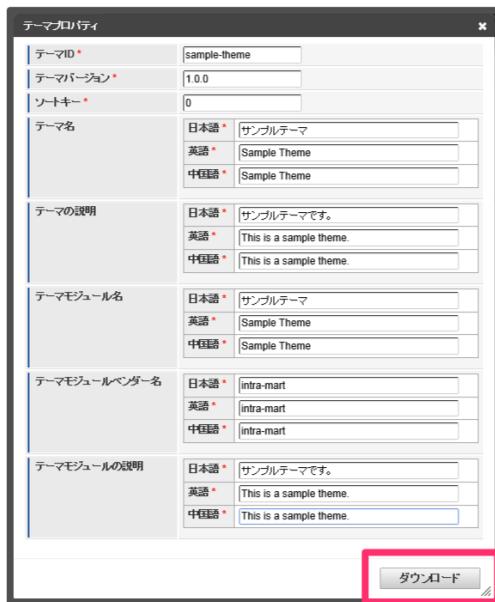
4. 「標準テーマカスタマイズ」をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



5. ant, maven が正しくセットアップされていることを確認するには、テーマモジュールの生成・ダウンロードを行います。「ダウンロード」ボタンをクリックします。



6. プロパティに適当な値を指定し、「ダウンロード」ボタンをクリックします。



7. imm ファイルをダウンロードできたらセットアップは正しく行われています。

標準テーマカスタマイズ のアンインストール

この章では 標準テーマカスタマイズ に関するファイルのアンインストールを行います。
ミドルウェア製品等のアンインストールについては、同製品のマニュアルをご確認ください。

以下の手順に従って、順番に作業を行ってください。

Contents

- 作業前に…
- intra-mart Accel Platform の停止、アンデプロイ
- warファイルの再作成
- 静的ファイルの削除（Webサーバ利用時）
- intra-mart Accel Platform の起動、デプロイ

作業前に…

ログファイルなど、必要なファイルをバックアップしてください。

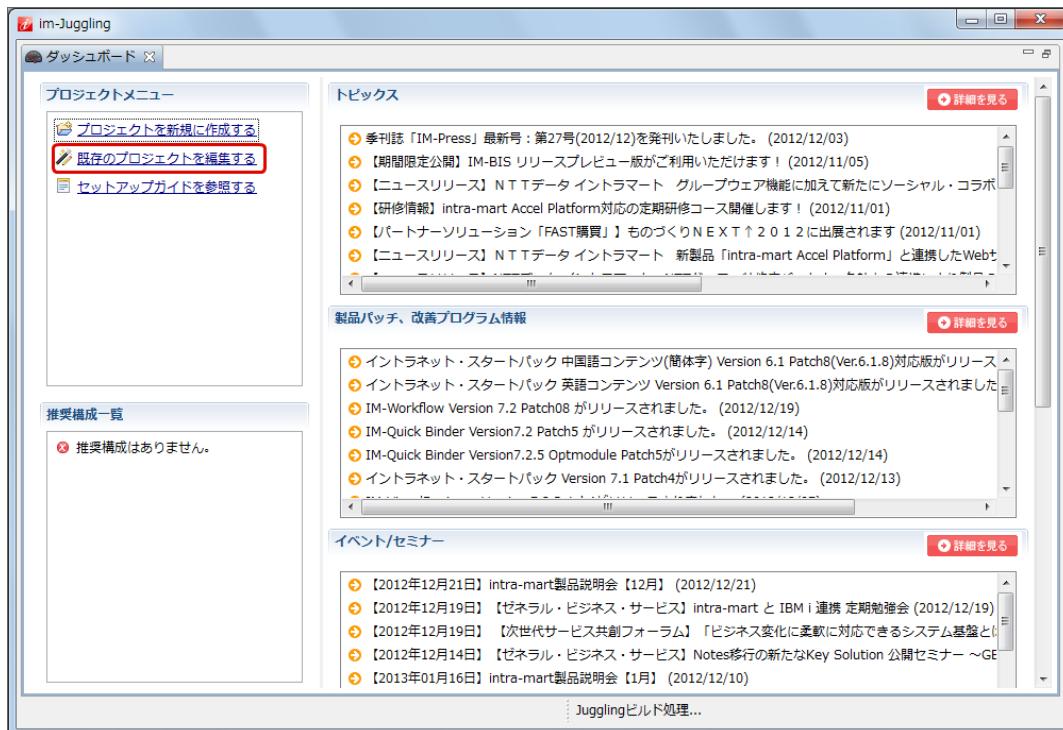
intra-mart Accel Platform の停止、アンデプロイ

1. [起動・停止](#) を参考に Resin を停止し、warをアンデプロイしてください。

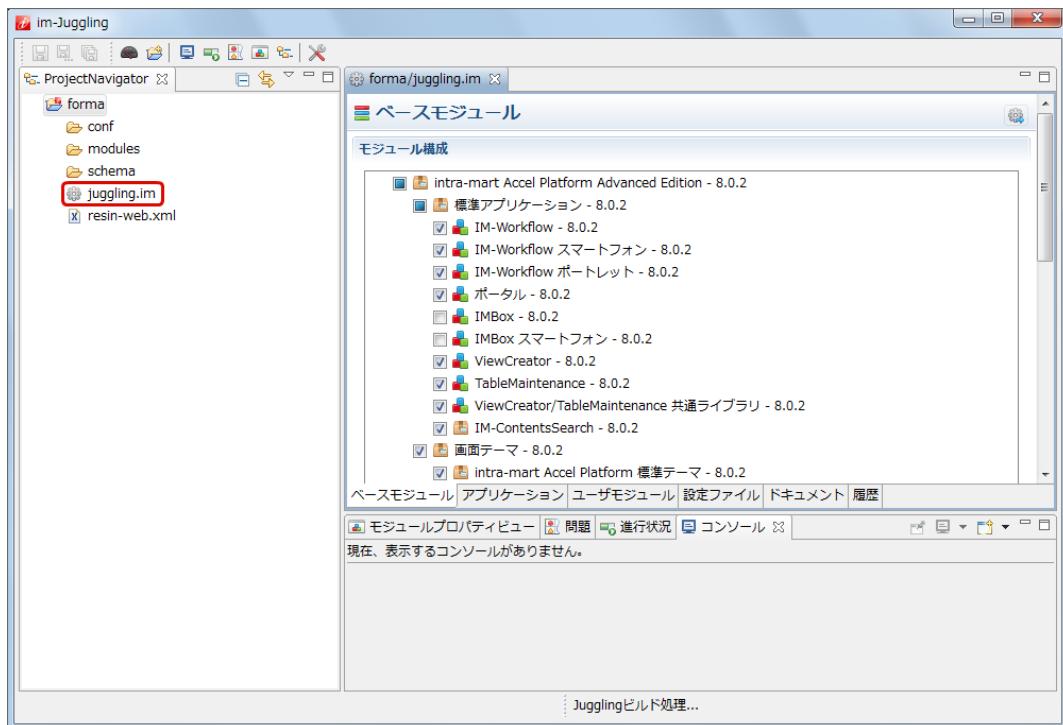
warファイルの再作成

1. juggling.exe を起動します。

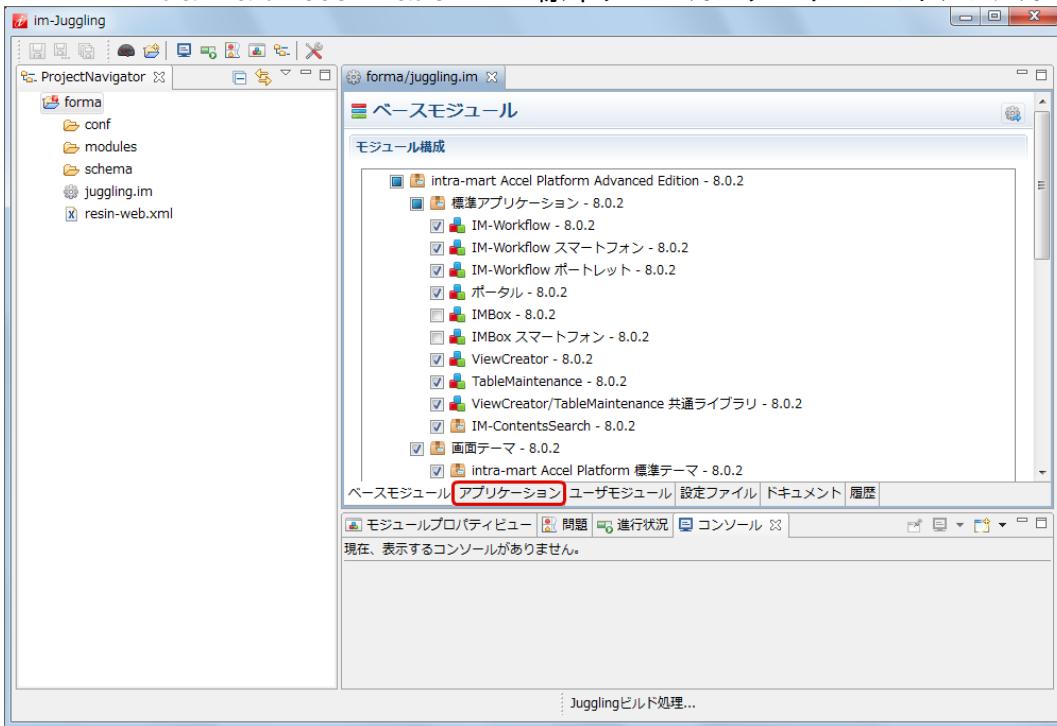
2. ダッシュボードが表示されます。



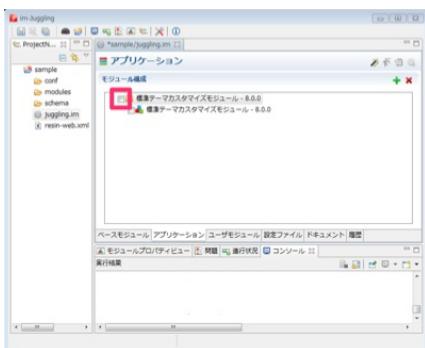
3. ProjectNavigatorから、環境構築時のプロジェクトにある「juggling.im」をダブルクリックします。



4. 「アプリケーションタブ」をクリックします。

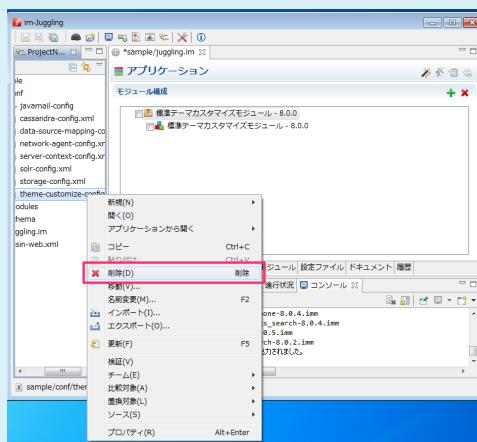


5. 標準テーマカスタマイズ のチェックを外します。



コラム

環境構築時に 標準テーマカスタマイズ の設定ファイルを出力している場合は、手動で削除する必要があります。削除したいファイルを選択し、右クリックから削除してください。



6. warファイルの出力 を参考にwarファイルを再作成してください。

静的ファイルの削除 (Webサーバ利用時)

[静的ファイルの出力](#) を参考に静的ファイルを出力してください。



注意

im-Juggling を利用せずに手動で配置したファイルがある場合、差し替え後に再度手動で配置してください。

intra-mart Accel Platform の起動、デプロイ

1. [起動・停止](#) を参考に Resin を起動し、再作成したwarファイルをデプロイしてください。

